

「自立」「共生」「貢献」

福生市立福生第一中学校

福生市熊川845  
電話 042 (551) 0321  
FAX 042 (530) 7447



# 一中だより

福生一中ホームページ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>

学校の日々の様子をブログにて紹介しています。

1月号

令和7年1月8日発行



## 仲間とともに STEP から JUMP へ

校長 金子 敏治

令和7年を迎え、新春のお慶びを申し上げます。本年も“*No One Left Behind*～誰一人取り残さない～”の指針のもと、福生一中生一人一人が飛躍する一年になるよう、教職員一同で教育活動の更なる充実に努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



今年「2025年問題」と言われるように、日本社会は、国民人口の約5人に1人が75歳以上の後期高齢者となる少子超高齢化の社会となります。社会保障費の負担増や人材不足の深刻化などが大きな課題となっています。そのような社会情勢の中、教育においても、将来、社会人・国際人として様々な課題や困難な状況を諦めずに切り開く力、そして、それぞれの分野で活躍していく力を育成することが重要であると考えます。

本校では、生徒一人一人の個性や力に応じた教育の更なる充実を図るために、

「夢と理想の実現に向け、生涯にわたって主体的に学び続ける生徒の育成」

を教育活動の柱として取り組んでいます。そのために、今年、「心理的安全性」と「学びの連続性」を重点的に進めていきます。生徒が学校で過ごす時間の全てが学びの場です。学校で主体的に学習し、生活することができよう安心・安全な環境づくりを行ってまいります。さらに、生徒自らが主体的に学び続ける力を育成するために、昨年から取り組んでいる「学習意欲の向上」に加え、「学びの連続性」をより一層大切にしていきます。具体的には、1時間の授業が、前後の授業とどうつながっているのか、また、1単元や学年の終わり、卒業後の将来や日常生活との関係について注目していきます。「学びの連続性」について、教員は年間指導計画を立て計画的に進めていますが、生徒もその学びの流れを意識し、考えながら学びを進めていくことを大切にしていきます。

本年の干支は「巳<sup>み</sup>」です。「巳」には、定期的に脱皮を繰り返すことから、生命力や再生、変化と進化の象徴とされ、「新しく生まれる」、「将来・未来がある」といった意味があります。昨年末の大掃除では、みんなが協力して、各教室をとてども丁寧に掃除をしました。そのきれいになった教室で、今年も気持ちを新たに学び続けていくことを期待しています。